

報告

2010 年九州支部会報告

～11 月 20-21 日、佐世保市少年科学館～

松本直弥（九州支部運営委員 & NPO 法人長崎県天文協会）

1. はじめに

九州支部会は、各県の持ち回りで毎年 11 月頃に開催されています。2010 年は長崎県佐世保市で、オープンしたばかりの佐世保市少年科学館を会場にお借りして実施しました。

NPO 法人長崎県天文協会の共催、佐世保市教育員会に後援をお願いしました。

支部会とはいっても会員の参加は例年あまり多くなく、地元の天文同好会との共催といった形で開催される場合が多いようです。ともあれ、九州地区では天文関係者が定期的に顔を合わせる貴重な機会となっています。

今回も会員の参加者は 5 人でしたが、長崎県天文協会会員や、新聞掲載の予告を見て参加された方も多く、1 日目 20 人、2 日目 34 人、通算では 40 人の参加があり、最近の支部会としては盛況でした。

2. 11 月 20 日（13 時～17 時 30 分）

（1）佐世保市少年科学館見学（13:00～14:30）

13:00 からプラネタリウムの定期投影、14:00 から天体観測室で金星と太陽を観望。



少年科学館天体観測室にて、1 日目の参加者

（2）研究発表（14:40～17:30）

①佐世保市児童文化館の 30 年

松本直弥（長崎県天文協会）

少年科学館の前身「佐世保市児童文化館」での 1980 年から 2010 年に至る 30 年間の教育普及活動（天体観望会、少年科学教室、研究者訪問授業、金星太陽面通過記念事業、地域出張観望会、下村脩ジュニア科学賞審査）などについて思い出を交えながら報告しました。

②伝統文化による天文普及

田中千鶴（長崎県天文協会）

長崎県天文協会事務局を担当している田中さんが実践している伝統的七夕観察会や十五夜・十三夜お月見、二十三夜講等の伝統文化を活かした普及活動について報告しました。

③福岡教育大学の天文分野の社会連携

金光 理（福岡教育大学）

福岡教育大学が地元の福岡県や宗像市と連携した一般科学イベント、学校での科学イベント、学校での出前授業、高校生体験活動サイエンスキャンプ、市民講座郷育カレッジ（福岡市）、各種の教員研修、観望会などについて報告されました。

④気象情報を活用した地平線スレスレ天体捜査

津田剛（大分天文協会）

地平線スレスレに見える天体、主に「スレスレ 3 兄弟ーアケルナル、南十字ガンマ星、孔雀座アルファ星」が見えやすい気圧配置等の気象情報と、実践の報告。

（3）懇親会 日本海庄屋（18:30～20:30）

佐世保で宿泊された県外からの参加者との会食懇親。参加者 7 名でした。

3. 11 月 21 日（9 時 30 分～11 時 40 分）**（1）研究発表（09:30～10:00）**

「2 年目の『人類よ、宇宙人になれ』」

仲野 誠（大分大学）

「人類よ、宇宙人になれ」は立花隆氏の著書のタイトルで小学校 6 年生の教科書に取り上げられている題材です。仲野さんは昨年度に続き、大分大学での教員免許更新講習について報告されました。その講義内容は、宇宙からの視点で行う、1. 太陽系内の生命、2. 銀河系における太陽系の位置、3. 宇宙と生命、から構成されています。

（2）記念講演（10:00～11:40）

「星座で読み解く日本神話」

勝俣 隆（長崎大学教授）

星にまつわる神話とえば、ギリシャ神話に代表されるように、もっぱら西洋の神話が圧倒的で、東洋のものは七夕伝説くらいしか思い浮かびません。日本の神話には星の記述がほとんど無いというのが定説となっているのですが、勝俣先生は古代日本の古事記、日本書紀の記述を読み解くと、星座が浮かんでくると言う自説を立てられています。

天の御柱廻りと国生み神話（天の御柱は北極星）、天の八衢（やちまた）と天の岩戸（天地を結ぶ通路は星であった）、サルタヒコはヒアデス星団、アメノウズメはオリオン座と思われる、などなどの持論の展開を興味深く拝聴しました。



勝俣隆先生の講演風景

（講演終了後も質問が相次ぎました）

（3）昼食会（12:30～？）

講演終了後、長崎県天文協会の事務局を務めていただいている結夢観月館に場所を移して、本支部会 2 回目の懇親会。勝俣先生や発表者とのおでんパーティーを持ちました。たいへん楽しい昼食会でした。

4. 参加者からのお便り（敬称略）

・熊本の中山です

松本様をはじめ、長崎県天文協会及び月の会の皆様、大変お世話になりました。田中様には宿泊場所までお世話していただきました。ありがとうございました。感謝感謝です。

・仲野 誠（大分大学教育福祉科学部）

今日は大変お世話になりました。私は初日の参加がかなわず残念でした。勝俣先生のお話は普段は縁遠く、なかなか聞けないような話でしたが大変面白く、今後さまざまな場面でも少しネタとして使わせていただけたら、と思っています。また松本さんをはじめとした長崎県天文協会や月の会のみなさん、特に田中千鶴さんのパワーには圧倒されました。本当にありがとうございました。

・金光 理（福岡教育大学）

どうもお世話になりました。会の後にまでいろいろあるとわかっていたら、もう少し融通のきく予定にしておくんでした。勝俣先生の講演も興味深かったですね（コミックスの宗像教授シリーズに似たような絵があったような気がします参考文献に上がったのかなあ）。どうもありがとうございました。

松本直弥